データをご利用される方へ
〈公開データ、グラフデータ、数値データについての説明事項〉

有害紫外線ネットワークは 2021 年度で終了しています。

有害紫外線モニタリングネットワークでは、データの精度管理の面から、計測器の設置場所、設置方法に関して詳細な管理マニュアルを作成し標準化に努めています。当ネットワークの最大の特徴は、長期にわたる安定した連続測定にあります。しかしその反面、鉄塔・建物の陰や鳥、降雪などの影響を完全に取り除くことが困難な場合があります。従って、ここで扱うデータには、時刻や季節によって多少のノイズが入り込む場合があることに留意してください。また、定期的に行うガラスドームの清掃に伴い、微少ノイズが見られることもありますが、時別値や日別値に対する影響は無視できると考えています。これらのノイズは原則として異常値としての処理は行いません。但し、観測局によっては注意を要する場合があります。データの解析などを行う場合には、観測局毎に提供している観測情報に十分注意してください。

公開されているデータ

種類	形式
グラフデータ	gif 画像　640×480 ピクセル
数値データ	csv 形式

グラフデータについて

グラフ種別と表示内容・処理内容

グラフ種別	表示内容・処理内容
瞬時値	放射照度の瞬間値、積算値で観測をしている場合は換算値。単位は、UV-B 量 [W/㎡]、UV-A 量 [W/㎡]、S-rad(全天日射量)[kW/㎡]。UV-A だけ右側縦軸。時刻(横軸)は 3 時から 21 時に限定。
時別値	**瞬時値**の前1時間平均値※1。時刻(横軸)は 4 時から 22 時に限定。 また、60 分の内、欠損データ※2の合計が 10 分間以下の場合には有効な 1 時間データとみなし、平均操作を行う。
日別値 （月グラフ）	日の出時刻の前一時間から、日の入り時刻の後 1 時間までを含む**時別値**の日積算値。単位は、UV-B 量 [kJ/㎡]、UV-A 量 [kJ/㎡]、S-rad [MJ/㎡]。積算する**時別値**に欠測があった場合、その**日別値**は欠測扱いとなる。

暦日半旬値（年グラフ）	**日別値**の暦日半旬平均値。欠測値は平均に含めない。単位は、UV-B 量 [kJ/㎡]、UV-A 量 [kJ/㎡]、S-rad [MJ/㎡]で、UV-B、UV-A、S-rad それぞれの別のグラフとなる。
月別値	**日別値**の月平均値。欠測値は平均に含めない。単位は、UV-B 量 [kJ/㎡]、UV-A 量 [kJ/㎡]、S-rad [MJ/㎡]で、UV-B、UV-A、S-rad それぞれの別のグラフとなる。また、各平年値とその標準誤差も含まれる。

（統計処理の詳細は「有害紫外線モニタリングネットワーク・ガイドライン」を参照。）

※1　例えば 1 分間隔の瞬時値データの場合、5 時の平均値とは 4 時1分から 5 時ちょうどまでの 60 個の平均値となる。

※2　異常データとして削除されたデータも含まれる。

<u>数値データについて</u>

1行目（ファイルヘッダー）に項目名列挙

項目名	内容
year	年（西暦）
month	月
UVB	UV-B 量の日別値※1の月平均値 単位は [kJ/㎡]、有効数字 4 桁の指数表記
UVA	UV-A 量の日別値※1の月平均値 単位は [kJ/㎡]、有効数字 4 桁の指数表記
Srad	全天日射量の日別値※1の月平均値 単位は [MJ/㎡]、有効数字 4 桁の指数表記
N_UVB	UV-B 量の月平均値の算出に使った日数
N_UVA	UV-A 量の月平均値の算出に使った日数
N_Srad	全天日射量の月平均値の算出に使った日数
SE_UVB	UV-B 量の月平均値に対する標準誤差
SE_UVA	UV-A 量の月平均値に対する標準誤差
SE_Srad	全天日射量の月平均値に対する標準誤差

（統計処理の詳細は「有害紫外線モニタリングネットワーク・ガイドライン」を参照。）

※１　日の出時刻の前一時間から日の入り時刻の後 1 時間までの日積算量。

注）　欠測データは“＊”で表示。